

## 第2次うきは市総合計画の発刊にあたって

うきは市は、平成27年3月20日で合併10周年の節目となり、この間、第1次総合計画（平成18～27年度）に基づき、市民の皆様とともに、国・県等のご協力をいただきながら、市の基盤づくりに懸命に取り組んできたところです。平成28年度より今後10年間のまちづくりの指針「第2次総合計画」を策定にするにあたり、「住みよさを実感できるうきは市」の実現に向けて、多くの方々から貴重なご意見、ご提言をいただき、ここに新しい計画がスタートすることとなりました。



今日の行政課題は、人口減少と少子高齢化の進行、地域経済とグローバル化の影響、安全・安心なまちづくりへの要請、生活スタイルの多様化、良好な環境の保全、人権尊重社会の進展、地方分権の進展と効率的な行財政運営等と実にさまざまです。

こうした情勢を踏まえ、私は、今後のまちづくりの方向について次の3点を示し、新たな一歩を踏み出したいと思っております。

### (1) うきはブランドづくりとシティプロモーション

人・もの・情報・しくみなど今ある地域資源を最大限に生かし、市のブランド力を高めること

### (2) コミュニティの再構築と協働のまちづくりによる人づくり

自治協議会等によるコミュニティづくりと将来を担う人材育成を図ること

### (3) 連携による地域づくり

生活サービス機能を充実させるために、地域間連携、交流活発化を推進することです。

この3つの方針を推進することにより、将来像である「うきはブランドを絆で結ぶ しあわせ彩るうきは市」を築くと信じております。これまで以上に、市民皆様の積極的なまちづくりへの参画、つまり、市民と行政の協働をお願い申し上げますとともに、基本構想の実現に向けて着実に施策を推進してまいりたいと存じます。

最後に、本総合計画の策定に際し、熱心にご審議いただきました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、住民意識調査やまちづくりカフェ、パブリックコメント等で幅広く貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様にご心より御礼を申し上げます。

今後とも、本市のまちづくりの推進にご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

平成28年3月

うきは市長 高木 典雄

活力あるふるさとうきはの創造的再生に向け、合併10周年を機にうきは市民の歌を制作しました

### うきは市民の歌「ルリ色のふるさと」

作詞：保岡直樹 作曲：大島ミチル

水と緑が きらめいて  
そよかぜ胸に 澄みわたる  
しあわせ彩る うきは市は  
ルリ色 ゆめ色 みらい色  
あなたに笑顔を 届けたい  
遊びにおいて ルリ色の  
ふるさとへ

秋は柿の実 ひがんな花  
のどかな景色 つづく道  
希望羽ばたく うきは市は  
ルリ色 ゆめ色 みらい色  
思い出いっぱい つくろうよ  
もみじの切符 送ります  
ふるさとへ

憩う水辺に カワセミも  
明るい声で 歌ってる  
心ふれあう うきは市は  
ルリ色 ゆめ色 みらい色  
あなたと肩よせ 歩きたい  
あした光る ルリ色の  
ふるさとよ